

**乳癌術後患者に対するドセタキセル投与後の患側上肢リンパ浮腫の発症の調査
に関する情報公開**

1. 対象となる方

2015年4月～2023年3月に、乳癌治療中に上肢リンパ浮腫に関するがん看護相談対応を受けられた方。既にお亡くなりになられた方も対象になります。

2. 目的・方法

ドセタキセル投与後の乳癌術後上肢リンパ浮腫の実態を把握することが目的です。結果は第20回三河再発乳癌研究会に参加した医療者と共有し、乳癌患者への支援を強化することをねらいとしています。

対象患者さんの診療録より、以下のデータを収集します。当院がん看護相談外来における乳癌患者の上肢リンパ浮腫に関する全相談事例に対するドセタキセル投与後の患側上肢リンパ浮腫事例の割合をはじめ、各データを分析し実態を把握します。患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

《調査に用いるデータの種類》

「性別」「年齢」「疾患部位(右/左/両側)」「術式」「放射線治療歴」「使用レジメン」「ドセタキセルの投与歴の有無」「浮腫の発現時期」「浮腫の発現契機」「治療内容」「看護支援内容」「患者の反応」「経過と転帰」

なお、この調査は豊橋医療センター医学倫理審査委員会の承認を得て、豊橋医療センター病院長の承認を得て実施するものです。

3. 個人情報保護に対する配慮

診療録から抽出するデータは、個人が特定されないように慎重に取り扱います。対象の識別は本調査専用割り振られた番号を使い、どなたのものか分からないようにした上で管理し、施錠下で保管されます。この調査のために、ご自分またはご家族のデータを使用してほしくないというご希望があれば、その方のデータは調査に使用しないようにしますので、**2023年7月10日まで**に以下の連絡先までお申し出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

4. お問い合わせ先

ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

調査結果は、個人が特定できない形で、第20回三河転移性乳癌研究会で公表されます。

収集したデータは厳重な管理のもと、調査終了後5年間保存されます。ご希望があれば、他の対象者の個人情報保護に支障がない範囲で、統計データとしてまとめた結果を開示いたしますので下記までご連絡ください。また、ご不明な点がある場合も、下記までお尋ね下さい。

【お問い合わせ・調査へのデータ利用を拒否する場合の連絡先】

調査を行う機関：国立病院機構 豊橋医療センター

研究代表者：牧野佐知子

連絡先：〒440-8510 豊橋市飯村町字浜道上 50 ☎0533-62-0301